

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2018年1月22日から2027年12月10日まで	
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(ユーロ)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(毎年6月10日および12月10日。ただし当該日が休業日の場合は翌営業日)に原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準、市場動向等を勘案し決定します。なお、分配を行わない場合があります。	

シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型

愛称 ユーロの匠

第3期 運用報告書(全体版)

(決算日 2019年6月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型」は、2019年6月10日に第3期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

Schroders
シュローダー・インベストメント・マネジメント

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		税分	込配	み金 期騰落		
(設定日)	円			円	%	百万円
2018年1月22日	10,000			—	—	1
1期(2018年6月11日)	9,822			0	△ 1.8	286
2期(2018年12月10日)	8,352			0	△15.0	229
3期(2019年6月10日)	8,590			0	2.8	236

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額、税込み分配金は1万円当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		投資信託 組入比率	託券率
		騰	落		
(期首)	円			%	%
2018年12月10日	8,352			—	98.4
12月末	7,876			△5.7	95.5
2019年1月末	8,529			2.1	98.9
2月末	8,728			4.5	99.5
3月末	8,586			2.8	98.5
4月末	9,113			9.1	98.1
5月末	8,499			1.8	96.8
(期末)					
2019年6月10日	8,590			2.8	95.9

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

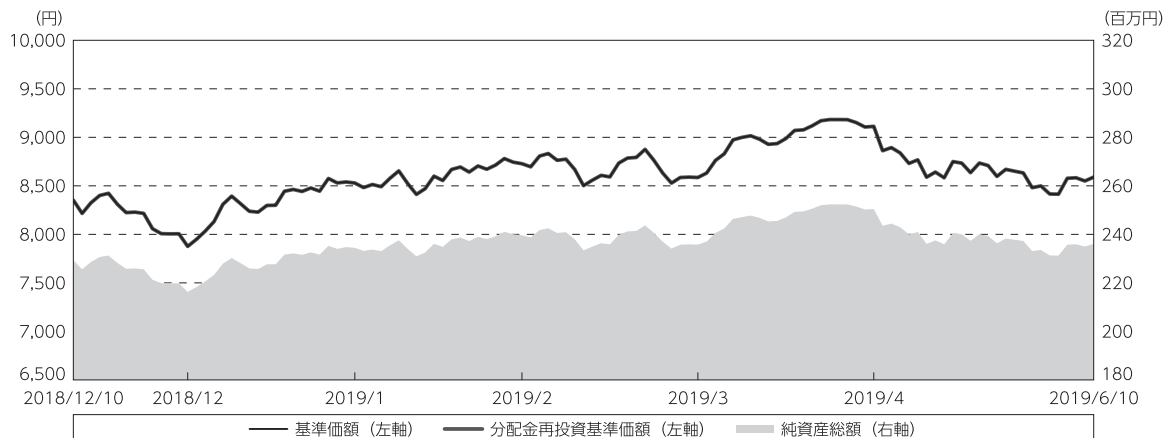
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

○運用経過

(2018年12月11日～2019年6月10日)

期中の基準価額等の推移



期首：8,352円

期末：8,590円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：2.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2018年12月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首8,352円でスタートした基準価額は、8,590円(分配後)で期末を迎え、期首比2.8%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。

当ファンドの基準価額のリターンについて、MSCI EMUインデックス(ユーロ・ベース)と比較した場合、セクター別では、エネルギーや情報技術の銘柄選択がプラス要因となった一方、資本財・サービスや一般消費財・サービスの銘柄選択がマイナス要因となりました。

銘柄別では、スイスのAMSや、オランダのASMインターナショナルなどの半導体関連銘柄の保有がプラス要因となりました。半導体サイクルが弱含む局面に対して懸念はありますが、足元の半導体企業の四半期業績が好調な内容であることから、近い将来に半導体サイクルは底打ちし、2019年後半の需要が回復すると予想されます。一方、フィンランドの通信会社であるノキアの保有がマイナス要因となりました。背景としては、2019年第1四半期の業績が低調となったことなどが挙げられます。特にネットワーク部門は、利益率が低位であることや、5Gへの移行に伴う研究開発費が増加したことなどを要因に、足かせとなりました。

投資環境

当期のユーロ株式市場は、上昇して終わりました。2018年12月はユーロ圏経済の勢いが低下していることが指標で示される中、軟調に推移しました。欧州中央銀行（ECB）は、予定通りに、量的金融緩和策の債券購入プログラムを年内に終了することを正式に決定し、また、金利については「少なくとも2019年夏まで」現在の水準で据え置くとの方針を維持しました。イタリアの2019年予算問題で、欧州連合（EU）との対立が長引いていましたが、政府の修正予算案がEUに承認され、イタリアへの制裁は回避されました。2018年末の大幅な下落から一転、2019年1月は上昇しました。セクター別では、自動車や半導体などの景気循環に影響を受けやすいセクターが、堅調に推移しました。2月にかけて上昇基調が継続し、米中貿易摩擦問題で通商交渉に進展があったとの見方が広がり、リスク資産に対する投資家心理が改善しました。3月は上昇しました。ECBは、金融政策のガイダンスで、政策金利の方針を変更し、少なくとも2019年末まで据え置くことを表明しました。また、ECBは、銀行による融資の拡大を支援すべく、貸出条件付き長期資金供給オペ（TLTRO）第3弾の実施を発表しましたが、ECBによるサポートが不十分であるとの見方が広がり、セクター別で、銀行は劣後しました。一方、相対的にディフェンシブ性を有するとされる生活必需品、不動産、公益事業などが優位に展開しました。また、英国がEUを合意無しで離脱する「ハード・ブレグジット」が起きる可能性に対し、懸念が高まりました。4月も堅調な推移が継続しました。特に、半導体企業が2019年第1四半期の好業績を発表したことなどを背景に、情報技術セクターが優位に展開しました。2019年1-3月期の欧州経済が事前に懸念されていたほど弱い内容ではなかったことも、プラス要因となりました。一方、5月は反落しました。世界経済の減速や貿易の見通しに対する懸念などの材料が再び表面化しました。セクター別では、素材、金融、一般消費財・サービスが劣後した一方、株式市場で相対的に「安全資産」とされる公益事業や生活必需品が優位に展開しました。ユーロ圏の経済指標は、引き続きさえない結果となったことも材料視されました。（株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。）

当ファンドのポートフォリオ

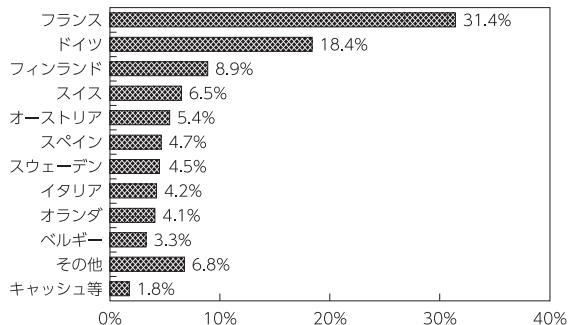
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ）において、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラス I の運用について

当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、生活必需品やヘルスケアの保有比率を引き上げました。一方、公益事業やエネルギーの保有比率を引き下げました。

銘柄別では、フィンランドの石油会社であるネステを新規に購入しました。同社の業務全体において、従来からの石油精製業務は約30%に過ぎず、運送用車両や航空機用の再生可能燃料事業に注力する方向に転換を図っています。優良資産を有する高クオリティ企業であり、今後高い成長が見込まれると評価しています。一方、ドイツのエネルギー会社であるエーオンを全売却しました。当銘柄は、ディフェンシブ性を有することが当期の市場環境において追い風となり、株価が堅調に推移しました。ドイツの別の電力子会社イノジーとの資産交換計画によるシナジー効果は既に株価に織り込まれているとみています。スウェーデンやドイツなどで規制の厳しい業界における企業の株価が上昇した場合、監視が強化される可能性がある点がリスクであると判断しました。

■国別組入比率* (2019年5月31日現在)



* 四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

(注) グラフや表における業種は、GICS (世界産業分類基準) 10分類、国別は、原則として当該株式が主に取引されている取引所の所在国に基づき、マスターファンドの投資運用会社が作成した分類により表記しております。なお、国別組入比率および組入上位10銘柄の各組入比率は、マスターファンドにおける純資産比です。

■組入上位10銘柄 (2019年5月31日現在)

順位	銘柄	業種	国名	組入比率 (%)
1	ダノン	生活必需品	フランス	5.4
2	サノフィ	ヘルスケア	フランス	4.6
3	ノキア	情報技術	フィンランド	4.1
4	アクサ	金融	フランス	3.9
5	カルフル	生活必需品	フランス	3.9
6	メルセデス・ベンツ・ホールディング	一般消費財・サービス	ドイツ	3.4
7	ガラパゴス	ヘルスケア	ベルギー	3.3
8	フィナンシエール・リシュモン	一般消費財・サービス	スイス	3.2
9	エアステ・グループ・バンク	金融	オーストリア	3.2
10	インダストリアル・リテイリング・リカール	一般消費財・サービス	スペイン	3.0

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2018年12月11日～ 2019年6月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	18

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

保有銘柄のうち、景気循環に連動する銘柄の多くにとって2019年第1四半期の業績は事前予想を上回る結果となりました。しかし2019年5月に入り、米中貿易摩擦が激化したことを背景に、市場センチメントが悪化し、特に自動車、半導体、鉱業、紙&梱包などのセクターにとって重しとなりました。これらのセクターの保有銘柄は、2019年4月に好業績を発表したにも関わらず、5月はディフェンシブ性を有する高クオリティ銘柄やセクターが選好される市場展開において、株価が低調となりました。

ユーロ圏企業の2019年第1四半期の業績は、概ね良好な結果となりましたが、その中で「高クオリティ」の企業の利益の伸び率については、その他の企業の利益の伸び率を下回りました。このことから、高クオリティ銘柄が市場を牽引している現在は特異な状況であると考えられます。懸念されるのは、特に景気循環に連動する企業の利益回復が継続する場合においても、市場での足元の動きは反転するかどうか、ということです。それを判定する一つの方法が、目先では2019年6月にかけて発表される業績を注視することであると考えています。景気後退期と同程度の株価水準で取引されている一部のセクターや銘柄は、第1四半期の業績回復により、株価が見直される動きにつながる可能性があるかとみています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年12月11日～2019年6月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	70	0.821	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(35)	(0.404)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等 ・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
(販 売 会 社)	(35)	(0.404)	
(受 託 会 社)	(1)	(0.013)	
(b) そ の 他 費 用	5	0.056	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.024)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(3)	(0.030)	・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI : Legal Entity Identifier) 登録費用、金銭信託手数料等
合 計	75	0.877	
期中の平均基準価額は、8,555円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年12月11日～2019年6月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千口 6,846	千円 6,863	千口 4,639	千円 4,702

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月11日～2019年6月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年6月10日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千口 232,735	千口 234,943	千円 233,228

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ)	千円 233,228	% 97.9
コール・ローン等、その他	4,947	2.1
投資信託財産総額	238,175	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・ユーロ株式マザーファンド (ユーロ) において、当期末における外貨建純資産 (2,308,181千円) の投資信託財産総額 (2,377,562千円) に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=122.83円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年6月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	483,850,556
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(ユーロ) (評価額)	233,228,082
未収入金	250,622,474
(B) 負債	247,763,258
未払金	245,695,988
未払信託報酬	1,940,156
その他未払費用	127,114
(C) 純資産総額(A-B)	236,087,298
元本	274,846,445
次期繰越損益金	△ 38,759,147
(D) 受益権総口数	274,846,445口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,590円

[元本増減]

期首元本額	274,586,152円
期中追加設定元本額	1,512,234円
期中一部解約元本額	1,251,941円

○損益の状況 (2018年12月11日～2019年6月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	8,581,245
売買益	13,805,523
売買損	△ 5,224,278
(B) 信託報酬等	△ 2,067,270
(C) 当期損益金(A+B)	6,513,975
(D) 前期繰越損益金	△39,381,454
(E) 追加信託差損益金	△ 5,891,668
(配当等相当額)	(72,015)
(売買損益相当額)	(△ 5,963,683)
(F) 計(C+D+E)	△38,759,147
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△38,759,147
追加信託差損益金	△ 5,891,668
(配当等相当額)	(72,015)
(売買損益相当額)	(△ 5,963,683)
分配準備積立金	427,015
繰越損益金	△33,294,494

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(72,015円)および分配準備積立金(427,015円)より分配対象収益は499,030円(10,000口当たり18円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本(受益者のファンドの購入価額)と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

〈シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ） 第4期〉

【計算期間 2018年6月12日から2019年6月10日まで】

信託期間	無期限
決算日	毎年6月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数*		投資信託 組入比率	純資産 総額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日) 2015年6月8日	円 10,000	% —	24,443.91	% —	% —	百万円 2
1期(2016年6月10日)	8,583	△14.2	19,209.01	△21.4	93.4	3,633
2期(2017年6月12日)	10,695	24.6	24,280.46	26.4	88.3	1,547
3期(2018年6月11日)	11,693	9.3	25,743.73	6.0	97.0	3,317
4期(2019年6月10日)	9,927	△15.1	23,907.26	△7.1	97.1	2,377

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額は1万円当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数*		投資信託 組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2018年6月11日	円 11,693	% —	25,743.73	% —	% 97.0
6月末	11,157	△4.6	24,831.94	△3.5	97.7
7月末	11,873	1.5	26,263.27	2.0	98.0
8月末	11,626	△0.6	25,804.21	0.2	98.9
9月末	11,802	0.9	26,321.76	2.2	98.0
10月末	10,280	△12.1	23,271.90	△9.6	98.1
11月末	10,405	△11.0	23,607.79	△8.3	98.1
12月末	9,328	△20.2	21,332.83	△17.1	96.2
2019年1月末	9,995	△14.5	22,854.02	△11.2	98.3
2月末	10,314	△11.8	23,785.37	△7.6	98.1
3月末	10,040	△14.1	23,706.51	△7.9	98.1
4月末	10,647	△8.9	24,934.09	△3.1	98.2
5月末	9,733	△16.8	23,379.56	△9.2	98.9
(期末) 2019年6月10日	9,927	△15.1	23,907.26	△7.1	97.1

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 騰落率は期首比。

※当ファンドは、ベンチマークを設けておりません。

参考指数といたしまして、MSCI EMUインデックス*（ネットリターン）を委託会社が独自に円換算し、記載しております。

*MSCI EMUインデックスは、MSCI Inc. が算出・公表する、欧州経済通貨同盟（European Economic and Monetary Union）に属する先進国の株式を対象とした株価指数です。

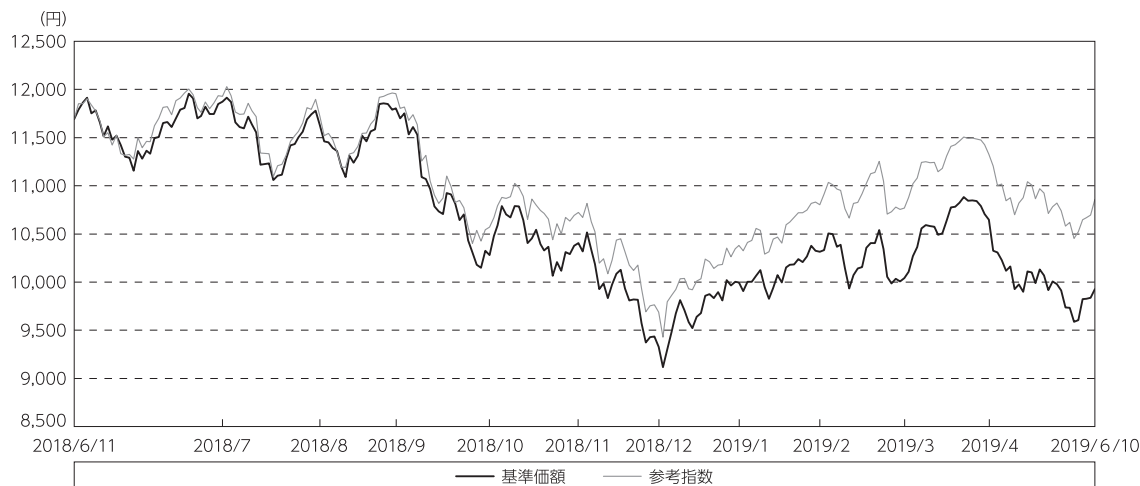
当指数に関する著作権、およびその他の知的所有権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。

MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

○運用経過

(2018年6月12日～2019年6月10日)

期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首（2018年6月11日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 当ファンドの参考指数は、MSCI EMUインデックス（ネットリターン）（円換算）です。

○基準価額の主な変動要因

期首11,693円でスタートした基準価額は、9,927円で期末を迎え、期首比15.1%の下落となりました。一方、参考指数であるMSCI EMUインデックス（ネットリターン）（円換算）は、7.1%の下落で、当ファンドは、参考指数を8.0%下回りました。

当ファンドは期首比でマイナスのパフォーマンスとなりました（ユーロ・ベース）。

MSCI EMUインデックス（ユーロ・ベース）と比較した場合、セクター別では、ヘルスケアの銘柄選択や、金融のアンダーウェイトなどがプラス要因となった一方、資本財・サービスや一般消費財・サービスの銘柄選択がマイナス要因となりました。銘柄別では、オランダのASMインターナショナルなどの半導体関連銘柄の保有がプラス要因となりました。半導体サイクルが弱含む局面に対して懸念はありますが、足元の半導体企業の四半期業績が好調な内容であることから、近い将来に半導体サイクルは底打ちし、2019年後半の需要が回復すると予想されます。一方、フィンランドの通信会社であるノキアの保有がマイナス要因となりました。背景としては、2019年第1四半期の業績が低調となったことなどが挙げられます。特にネットワーク部門は、利益率が低位であることや、5Gへの移行に伴う研究開発費が増加したことなどを要因に、足かせとなりました。

投資環境

当期のユーロ株式市場は、下落して終わりました。2018年6月は、先行指標で欧州を含め世界の他地域において景気の鈍化が示されたことを受け、軟調に推移しました。欧州中央銀行（ECB）が、量的金融緩和政策を2018年12月末で終了し、2019年夏までは政策金利の水準を維持する方針を示した点についても材料視されました。7月は一転、回復しました。米政権と欧州委員会との会談の内容から、世界的な貿易摩擦への懸念が後退したことが支援材料となりました。8月は、銀行銘柄が市場の下げを主導しました。米国とトルコの外交関係の悪化によりトルコリラが急落し、トルコ国債利回りが上昇したため、これがトルコ国債を多く保有する欧州の金融銘柄に悪材料となりました。一方、イタリアは、新政権が掲げる財政政策により2019年度予算が、欧州連合（EU）の財政ルールを順守できない可能性があるとの懸念が強まり、国債利回りが上昇し、銀行銘柄が軟調に推移しました。9月から11月にかけて下落基調が継続し、世界的な金融引き締め動きや、貿易摩擦の緊迫化、イタリアの2019年度予算に係る議論の継続、一部の企業業績の低迷などの要因が悪材料となりました。12月はユーロ圏経済の勢いの低下が指標で示される中、軟調に推移しました。また、米中間の貿易摩擦問題で、両国が新たな通商交渉に入ったものの、先行きに対する懸念が高まりました。2018年末の大幅な下落から一転、2019年1月は上昇しました。セクター別では、自動車や半導体などの景気循環に影響を受けやすいセクターが、堅調に推移しました。2月にかけて上昇基調が継続し、米中貿易摩擦問題で通商交渉に進展があったとの見方が広がり、リスク資産に対する投資家心理が改善しました。3月は上昇しました。ECBは、金融政策のガイダンスで、政策金利の方針を変更し、少なくとも2019年末まで据え置くことを表明しました。また、ECBは、銀行による融資拡大を企図する支援策を発表しましたが、ECBによるサポートが不十分であるとの見方が広がり、セクター別で、銀行は劣後しました。また、英国がEUを合意無しで離脱する「ハード・ブレグジット」が起きる可能性に対し、懸念が高まりました。4月も堅調な推移が継続しました。特に、半導体企業が2019年第1四半期の好業績を発表したことなどを背景に、情報技術セクターが優位に展開しました。2019年1-3月期の欧州経済が事前に懸念されていたほど弱い内容ではなかったことも、プラス要因となりました。5月は反落しました。世界経済の減速や貿易の見通しに対する懸念などの材料が再び表面化しました。6月に入り小幅に値を戻して当期を終えました。（株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。）

当ファンドのポートフォリオ

当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、資本財・サービスや生活必需品の保有比率を引き上げました。一方、公益事業や金融の保有比率を引き下げました。

銘柄別では、フィンランドの石油会社であるネステを新規に購入しました。同社の業務全体において、従来からの石油精製業務は約30%に過ぎず、運送用車両や航空機用の再生可能燃料事業に注力する方向に転換を図っています。優良資産を有する高クオリティ企業であり、今後高い成長が見込まれると評価しています。一方、ドイツのエネルギー会社であるエーオンを売却しました。当銘柄は、ディフェンシブ性を有することが当期の市場環境において追い風となり、株価が堅調に推移しました。ドイツの別の電力子会社イノジーとの資産交換計画によるシナジー効果は既に株価に織り込まれているとみています。スウェーデンやドイツなどで規制の厳しい業界における企業の株価が上昇した場合、監視が強化される可能性がある点がリスクであると判断しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマークは設けておりません。

○今後の運用方針

保有銘柄のうち、景気循環に連動する銘柄の多くにとって2019年第1四半期の業績は事前予想を上回る結果となりました。しかし2019年5月に入り、米中貿易摩擦が激化したことを背景に、市場センチメントが悪化し、特に自動車、半導体、鉱業、紙&梱包などのセクターにとって重しとなりました。これらのセクターの保有銘柄は、2019年4月に好業績を発表したにも関わらず、5月はディフェンシブ性を有する高クオリティ銘柄やセクターが選好される市場展開において、株価が低調となりました。

ユーロ圏企業の2019年第1四半期の業績は、概ね良好な結果となりましたが、その中で「高クオリティ」の企業の利益の伸び率については、その他の企業の利益の伸び率を下回りました。このことから、高クオリティ銘柄が市場を牽引している現在は特異な状況であると考えられます。懸念されるのは、特に景気循環に連動する企業の利益回復が継続する場合においても、市場での足元の動きは反転するのかどうか、ということです。それを判定する一つの方法が、目先では2019年6月にかけて発表される業績を注視することであると考えています。景気後退期と同程度の株価水準で取引されている一部のセクターや銘柄は、第1四半期の業績回復により、株価が見直される動きにつながる可能性があるかとみています。

○1万口当たりの費用明細

(2018年6月12日～2019年6月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.003	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、10,600円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月12日～2019年6月10日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ユーロ ルクセンブルグ シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI	口	千ユーロ	口	千ユーロ
		23,448	1,158	93,234	4,697

(注) 金額は受渡代金。
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月12日～2019年6月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年6月10日現在)

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末) 口 数	当 期 末			比 率
			口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・ルクセンブルグ)		口	口	千ユーロ	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラスI		460,757	390,972	18,791	2,308,169	97.1
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティクラスI		0.77	0.77	0.099	12	0.0
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	460,758 2	390,973 2	18,791 -	2,308,181 <97.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の割合です。
(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2019年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 2,308,181	% 97.1
コール・ローン等、その他	69,381	2.9
投資信託財産総額	2,377,562	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。
(注) 当期末における外貨建純資産 (2,308,181千円) の投資信託財産総額 (2,377,562千円) に対する比率は97.1%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ=122.83円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年6月10日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	2,377,562,190	
コール・ローン等	69,380,200	
投資証券(評価額)	2,308,181,990	
(B) 負債	12,576	
未払解約金	10,000	
未払利息	186	
その他未払費用	2,390	
(C) 純資産総額(A-B)	2,377,549,614	
元本	2,395,098,694	
次期繰越損益金	△ 17,549,080	
(D) 受益権総口数	2,395,098,694口	
1万口当たり基準価額(C/D)	9,927円	

[元本増減]

期首元本額	2,837,334,873円
期中追加設定元本額	340,160,276円
期中一部解約元本額	782,396,455円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュローダー・ユーロ株式ファンド 為替リスク軽減型	654,080,862円
シュローダー・ユーロ株式ファンド 為替ヘッジなし	591,186,851円
シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型	234,943,168円
シュローダー・ユーロ・エクイティ・ファンド 為替ヘッジなし	914,887,813円

○損益の状況（2018年6月12日～2019年6月10日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 42,116	
支払利息	△ 42,116	
(B) 有価証券売買損益	△455,088,737	
売買益	3,077,110	
売買損	△458,165,847	
(C) 保管費用等	△ 79,869	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△455,210,722	
(E) 前期繰越損益金	480,311,957	
(F) 追加信託差損益金	38,138,164	
(G) 解約差損益金	△ 80,788,479	
(H) 計(D+E+F+G)	△ 17,549,080	
次期繰越損益金(H)	△ 17,549,080	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考>マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でシュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ）が保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ クラス I 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／ユーロ建て	
主な投資対象	ユーロ圏各国の企業が発行する株式など	
運用の基本方針および主な投資制限	ユーロ圏の企業の株式及び株式関連証券に投資することによって、運用資産の成長を目指します。 ※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。 ■欧州経済領域に籍のある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は純資産の75%以上とします。 ■ユーロを通貨として採用している国にある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は純資産の2/3以上とします。 ■収益の追求、運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引を活用することがあります。 ■短期金融商品に投資し、現金を保有することがあります。	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.07%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2001年12月24日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ* *2018年6月27日付でシュローダー・インベストメント・マネージメント（ルクセンブルグ）エス・エイから名称変更しました。
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ
2018年12月31日現在の投資有価証券明細表

株式数または元本額	公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
オーストリア		186,556,215	4.06
EUR	2,632,908 ANDRITZ AG	105,632,269	2.30
EUR	2,785,678 Erste Group Bank AG	80,923,946	1.76
ベルギー		114,537,259	2.49
EUR	1,488,270 Galapagos NV	114,537,259	2.49
デンマーク		65,730,464	1.43
DKK	995,340 Vestas Wind Systems A/S	65,730,464	1.43
フィンランド		383,756,447	8.35
EUR	9,378,134 Metsa Board OYJ	48,016,046	1.05
EUR	35,136,986 Nokia OYJ	174,279,450	3.79
EUR	1,264,791 Sampo OYJ 'A'	48,390,904	1.05
EUR	11,318,323 Stora Enso OYJ 'R'	113,070,047	2.46
フランス		1,240,678,660	26.99
EUR	1,680,712 Accor SA	61,060,267	1.33
EUR	1,076,054 Atos SE	75,947,891	1.65
EUR	7,687,948 AXA SA	145,886,501	3.18
EUR	7,655,077 Carrefour SA	114,519,952	2.49
EUR	3,268,379 Cie de Saint-Gobain	94,668,598	2.06
EUR	3,464,254 Danone SA	210,626,643	4.58
EUR	862,208 Iliad SA	105,404,928	2.29
EUR	2,013,069 Lagardere SCA	44,045,950	0.96
EUR	836,928 Publicis Groupe SA	41,444,675	0.90
EUR	3,524,279 Sanofi	265,836,365	5.78
EUR	782,629 Wendel SA	81,236,890	1.77
ドイツ		1,125,192,190	24.47
EUR	1,141,991 BASF SE	68,976,257	1.50
EUR	1,417,283 Beiersdorf AG	129,199,518	2.81
EUR	950,232 Brenntag AG	35,823,746	0.78
EUR	733,876 Continental AG	88,615,527	1.93
EUR	5,931,753 E.ON SE	51,173,233	1.11
EUR	3,375,300 GEA Group AG	75,944,250	1.65
EUR	576,909 Knorr-Bremse AG	45,356,586	0.99
EUR	1,385,132 Leoni AG	41,941,797	0.91
EUR	828,966 MorphoSys AG	73,736,526	1.60
EUR	3,673,485 OSRAM Licht AG	139,298,551	3.03
EUR	3,246,456 Porsche Automobil Holding SE Preference	167,646,988	3.65
EUR	849,445 SAP SE	73,842,254	1.60
EUR	183,728 Symrise AG	11,850,456	0.26
EUR	8,129,940 thyssenkrupp AG	121,786,501	2.65
ギリシャ		97,169,449	2.11
EUR	10,111,285 Hellenic Telecommunications Organization SA	97,169,449	2.11
アイルランド		105,202,053	2.29
EUR	10,115,582 Ryanair Holdings plc	105,202,053	2.29

株式数または元本額	公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
イタリア		296,746,419	6.45
EUR	11,703,763 Leonardo SpA	89,369,934	1.94
EUR	9,507,103 Tenaris SA	90,032,266	1.96
EUR	11,943,432 UniCredit SpA	117,344,219	2.55
オランダ		249,479,308	5.43
EUR	776,739 Aalberts Industries NV	22,028,318	0.48
EUR	1,984,110 Akzo Nobel NV	138,768,653	3.02
EUR	2,498,094 ASM International NV	88,682,337	1.93
スペイン		140,918,082	3.07
EUR	6,682,212 Indra Sistemas SA	53,925,451	1.17
EUR	4,284,966 Metrovacesa SA, Reg. S	47,991,619	1.05
EUR	2,670,278 Repsol SA	37,917,947	0.83
EUR	2,670,278 Repsol SA Rights 09/01/2019	1,083,065	0.02
スウェーデン		263,558,763	5.73
SEK	4,655,602 Boliden AB	87,743,208	1.91
SEK	1,351,148 Essity AB 'B'	28,793,071	0.63
SEK	15,659,952 Nordea Bank Abp	115,159,841	2.50
SEK	1,395,044 Veoneer, Inc., SDR	31,862,643	0.69
スイス		226,134,194	4.92
CHF	2,041,132 Adecco Group AG	83,553,951	1.82
CHF	1,747,931 ams AG	36,126,231	0.79
CHF	1,902,795 Cie Financiere Richemont SA	106,454,012	2.31
公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券の合計		4,495,659,503	97.79
投資総額		4,495,659,503	97.79
その他の純資産		101,801,762	2.21
純資産総額		4,597,461,265	100.00

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ
 2018年12月31日現在の財務諸表注記
 外国為替先渡契約明細表

未決済の外国為替先渡契約は、契約満期日に適用する先物為替相場を参照し、2018年12月31日に入手可能な直近価格で評価される。未実現評価益／(損)は、貸借対照表の「未実現評価益／(損) — 外国為替先渡契約」に記載されている。

2018年12月31日時点で、当サブファンドは以下の未決済の外国為替先渡契約を保有していた。

買い通貨		売り通貨		満期日	未実現評価益／(損)
シェアクラスごとのヘッジ					
CHF	19,531,800	EUR	17,304,625	2019年1月31日	100,067
CNH	11,994,700	EUR	1,521,111	2019年1月31日	(5,008)
EUR	940,832	CHF	1,063,100	2019年1月31日	(6,491)
EUR	122,954	CNH	971,200	2019年1月31日	197
EUR	92,070	GBP	83,400	2019年1月31日	(120)
EUR	1,483,865	PLN	6,383,300	2019年1月31日	4,430
EUR	295,856	SEK	3,047,200	2019年1月31日	(1,018)
EUR	256,812	SGD	404,000	2019年1月31日	(776)
EUR	11,000,157	USD	12,607,700	2019年1月10日	6,669
GBP	1,915,600	EUR	2,125,799	2019年1月31日	(8,312)
PLN	112,925,718	EUR	26,280,942	2019年1月31日	(108,553)
SEK	71,015,000	EUR	6,902,632	2019年1月31日	16,017
SGD	7,789,600	EUR	4,972,659	2019年1月31日	(6,060)
USD	77,471,200	EUR	67,838,212	2019年1月10日	(285,946)
USD	164,715,000	EUR	144,121,734	2019年1月17日	(590,090)
					EUR (884,994)

2018年12月31日に終了した事業年度の費用明細表

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド ユーロ・エクイティ* (ユーロ)	
収益	
銀行利息	15,145
配当金	129,980,160
合計	129,995,305
費用	
管理報酬	11,007,926
運用報酬	50,325,021
銀行手数料および支払利息	382,724
保護預かり費用**	697,008
年次税	2,524,816
販売手数料	2,327,924
その他の費用***	1,314,608
合計	68,580,027
投資純利益(損失)	61,415,278

*当該データは評価額を算定可能な直近の日付である2018年12月28日に基づき算出。

**取引に対して市場ごとに保管銀行から課される、一定料率の保護預かり取引費用を含む。

***その他の費用は法定手数料から成り、主として監査費用、弁護士費用および公告料である。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラス I 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／ユーロ建て	
主な投資対象	ユーロ建ての高格付け短期固定利付債券	
運用の基本方針および主な投資制限	<p>主としてユーロ建ての高格付け短期固定利付債券への投資を通じて、元本の保全と流動性の確保を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を考慮に入れる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて調整されるものを前提とします。</p> <p>※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引を活用することがあります。</p> <p>■短期金融商品に投資し、現金を保有することがあります。</p>	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.06%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2002年5月22日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ* *2018年6月27日付でシュローダー・インベストメント・マネージメント（ルクセンブルグ）エス・エイから名称変更しました。
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保管会社	J. P. モルガン・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ
2018年12月31日現在の投資有価証券明細表

株式数または元本額	公的取引所への上場承認を受けた 譲渡可能証券および短期金融市場証券	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
カナダ		4,794,619	1.01
EUR	2,386,000 Royal Bank of Canada, Reg. S, FRN 0.183% 24/07/2020	2,397,095	0.50
EUR	2,386,000 Toronto-Dominion Bank (The), Reg. S, FRN 0.182% 13/07/2020	2,397,524	0.51
フランス		7,513,403	1.58
EUR	2,500,000 Banque Federative du Credit Mutuel SA, Reg. S, FRN 0.154% 03/06/2020	2,507,975	0.53
EUR	5,000,000 Dexia Credit Local SA, Reg. S, FRN 0.284% 07/03/2019	5,005,428	1.05
オランダ		4,412,331	0.92
EUR	2,500,000 Cooperatieve Rabobank UA, Reg. S, FRN ZCP 29/05/2020	2,506,615	0.52
EUR	1,900,000 ING Bank NV, Reg. S, FRN 0.084% 26/11/2020	1,905,716	0.40
カタール		7,599,625	1.59
EUR	7,600,000 QNB Finance Ltd., Reg. S, FRN 0.183% 25/01/2019	7,599,625	1.59
スウェーデン		2,448,001	0.51
EUR	2,437,000 Skandinaviska Enskilda Banken AB, Reg. S, FRN 0.159% 15/09/2020	2,448,001	0.51
スイス		6,335,193	1.33
EUR	6,320,000 Credit Suisse AG, Reg. S, FRN 0.132% 16/10/2019	6,335,193	1.33
イギリス		4,905,092	1.03
EUR	2,400,000 HSBC Bank plc, Reg. S, FRN 0.134% 22/05/2020	2,406,892	0.51
EUR	2,500,000 Santander UK plc, Reg. S, FRN 0.084% 27/02/2020	2,498,200	0.52
公的取引所への上場承認を受けた譲渡可能証券 および短期金融市場証券の合計		38,008,264	7.97

株式数または元本額	その他の規制市場で取引される 譲渡可能証券および短期金融市場証券	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
デンマーク		10,026,204	2.10
EUR	10,000,000 Danske Bank A/S ZCP 12/09/2019	10,026,204	2.10
フィンランド		15,016,108	3.15
EUR	6,000,000 OP Corporate Bank plc ZCP 06/02/2019	6,001,926	1.26
EUR	9,000,000 OP Corporate Bank plc ZCP 30/05/2019	9,014,182	1.89
フランス		118,177,784	24.77
EUR	12,000,000 Banque Federative du Credit Mutuel SA ZCP 30/05/2019	12,013,697	2.52
EUR	15,000,000 BNP Paribas Harewood Avenue ZCP 29/04/2019	15,016,279	3.14
EUR	22,000,000 BNP Paribas Issuance BV ZCP 28/06/2019	22,030,544	4.62
EUR	11,000,000 BPCE SA ZCP 11/07/2019	11,012,861	2.31
EUR	9,000,000 BPCE SA ZCP 02/08/2019	9,012,269	1.89
EUR	7,000,000 Credit Agricole SA ZCP 28/06/2019	7,008,675	1.47
EUR	12,000,000 Credit Agricole SA ZCP 16/08/2019	12,016,684	2.52
EUR	15,000,000 Dexia Credit Local SA ZCP 14/08/2019	15,035,762	3.15
EUR	15,000,000 DNB Bank ASA ZCP 26/07/2019	15,031,013	3.15
ドイツ		20,063,034	4.21
EUR	20,000,000 DZ Bank AG ZCP 27/09/2019	20,063,034	4.21
オランダ		27,043,257	5.67
EUR	10,000,000 Cooperatieve Rabobank UA ZCP 10/10/2019	10,025,937	2.10
EUR	10,000,000 ING Bank NV ZCP 29/04/2019	10,009,533	2.10
EUR	7,000,000 ING Bank NV ZCP 29/05/2019	7,007,787	1.47

シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（ユーロ）

株式数または元本額	その他の規制市場で取引される 譲渡可能証券および短期金融市場証券	評価額 (ユーロ)	純資産構成比 (%)
スウェーデン		78,132,148	16.38
EUR	6,000,000 Nordea Bank AB ZCP 18/03/2019	6,004,695	1.26
EUR	15,000,000 Nordea Bank AB ZCP 29/05/2019	15,024,145	3.15
EUR	10,000,000 Skandinaviska Enskilda Banken AB ZCP 28/11/2019	10,027,667	2.10
EUR	4,000,000 Svenska Handelsbanken AB ZCP 28/02/2019	4,002,421	0.84
EUR	20,000,000 Svenska Handelsbanken AB ZCP 26/07/2019	20,030,985	4.20
EUR	23,000,000 Swedbank AB ZCP 28/06/2019	23,042,235	4.83
スイス		40,045,665	8.39
EUR	15,000,000 Credit Suisse AG ZCP 12/02/2019	15,006,831	3.14
EUR	15,000,000 UBS AG ZCP 03/07/2019	15,020,644	3.15
EUR	10,000,000 UBS AG ZCP 25/10/2019	10,018,190	2.10
アラブ首長国連邦		12,013,024	2.52
EUR	12,000,000 First Abu Dhabi Bank PJSC ZCP 29/04/2019	12,013,024	2.52
イギリス		46,063,632	9.66
EUR	24,000,000 Barclays Bank UK plc ZCP 18/10/2019	24,054,287	5.04
EUR	12,000,000 Lloyds Bank plc ZCP 21/02/2019	12,005,115	2.52
EUR	10,000,000 Standard Chartered Bank ZCP 11/02/2019	10,004,230	2.10
アメリカ合衆国		10,001,029	2.10
EUR	10,000,000 Procter & Gamble Co. (The) ZCP 11/01/2019	10,001,029	2.10
その他の規制市場で取引される譲渡可能証券 および短期金融市場証券の合計		376,581,885	78.95
投資総額		414,590,149	86.92
その他の純資産		62,414,043	13.08
純資産総額		477,004,192	100.00

2018年12月31日に終了した事業年度の費用明細表

シュローダー・インターナショナル・セレクション・
ファンド ユーロ・リクイディティ
(ユーロ)

費用

管理報酬	229,191
運用報酬	524,147
銀行手数料および支払利息	37,337
債券純利息	1,868,781
保護預かり費用*	39,681
年次税	55,008
その他の費用**	51,360
合計	2,805,505
投資純利益(損失)	(2,805,505)

*取引に対して市場ごとに保管銀行から課される、一定料率の保護預かり取引費用を含む。

**その他の費用は法定手数料から成り、主として監査費用、弁護士費用および公告料である。